

「PDF版拡大図書」活用実践報告会

学習者用デジタル教科書と入試の合理的配慮に関する最新動向紹介

趣旨

2020年度から実施される新学習指導要領を踏まえた「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善や、特別な配慮を必要とする児童生徒等の学習上の困難低減のため、学習者用デジタル教科書を制度化する「学校教育法等の一部を改正する法律」等関係法令が2019年4月から施行されました。この制度改正により、これまでの紙の教科書に加えて、必要に応じて学習者用デジタル教科書を併用することができることとなりました。そのため、デジタル教科書に関する関心が急速に高くなってきています。

我々は、弱視児童生徒にとって学びやすい環境を整えるために、ボランティアや教科書発行者の皆さんと一緒に、より使いやすい拡大教科書の作成や普及に関する活動を行ってきました。そして、拡大教科書の問題点だと言われている可搬性・操作性を向上させるために、文部科学省初等中等教育局教科書課委託研究事業「特別支援学校（視覚障害等）高等部における教科書デジタルデータ活用に関する調査研究」を受託し、教科書のデジタル化にも長年、取り組んできました。

現在、各地域の視覚支援学校（盲学校）だけでなく、地域の学校に在籍している児童生徒にも、「PDF版拡大図書」の提供を行っています。本シンポジウムでは、「PDF版拡大図書」や「UDブラウザ」を活用して下さっている研究協力校の先生方に実践報告をしていただきます。また、教科書会社（教科書発行者）によるデジタル教科書に関する最新情報、入試における合理的配慮、読書バリアフリー法、UDブラウザの最新機能等に関する情報提供も行います。

日時：2020年2月1日（土） 11時00分～17時00分

場所：慶應義塾大学日吉キャンパス 第8校舎1階 812教室



【プログラム（敬称略）】

10時45分 開場

11時00分～11時05分 開会挨拶

11時05分～11時20分 情報提供1「最新動向紹介：入試における合理的配慮と読書バリアフリー法」 中野 泰志（慶應義塾大学）

11時20分～12時30分 実践報告1

- 東京都立八王子盲学校（菅井 みちる）
- 静岡県立沼津視覚特別支援学校（柏木 雅章）
- 愛知県立名古屋盲学校（鳥居 信吾）

- 岐阜県立岐阜盲学校（田邊 安伸）
 - 質疑応答
- 12時30分～13時30分 昼食休憩（昼食は各自ご用意ください。持ち込んだお弁当等を会場内でお召し上がりいただいても構いません。）
- 13時30分～14時40分 実践報告2
- 新潟県立新潟盲学校（田邊 佳実）
 - 福井県立盲学校（三上 信雄）
 - 京都府立盲学校（三浦 和樹）
 - 大阪府立大阪南視覚支援学校（小川 豊太）
 - 質疑応答
- 14時40分～14時55分 休憩
- 14時55分～16時05分 実践報告3
- 神戸市立盲学校（飯田 泰則）
 - 山形県立山形盲学校（佐藤 尚生）
 - 大分県立盲学校（高椋 規照）
 - 北海道札幌視覚支援学校（竹達 典子）
 - 質疑応答
- 16時05分～16時20分 休憩
- 16時20分～16時35分 情報提供2「UD ブラウザ最新情報：試験モードとメモ機能」 中野 泰志（慶應義塾大学）・河瀬 和真（クライムアップ）
- 16時35分～16時55分 情報提供3「学習者用デジタル教科書の現状と特別支援機能について」 大関 正隆（教科書協会 情報化専門委員会；光村図書）
- 16時55分～17時00分 閉会挨拶

【参加申込】

定員は120名です。入場は無料です。参加を希望される方は、ホームページからお申し込みください（スクリーンリーダーのユーザやホームページへのアクセスが出来ない場合には、「慶應義塾大学・中野泰志研究室」宛に、「第15回拡大教科書シンポ参加希望」とお書きの上、info-nakano-group@keio.jp 宛にメールでお申し込みください）。なお、定員に達した場合には、お断りさせていただく場合がありますので、ご了承ください。日吉駅からの誘導が必要な方は、参加申込の際にお問い合わせください。

【その他】

お車でのご来場はできませんが、車いすユーザ等でお車が必要な場合にはご連絡ください。なお、プログラム等の詳細は以下のURLをご覧ください。
<http://web.econ.keio.ac.jp/staff/nakanoy/info/20200201.html>

